

# 2014年度年次大会

Mechanical Engineering Congress, 2014 Japan(MECJ-14)



2014年9月7日(日)～9月10日(水)の4日間にわたり東京電機大学 千住キャンパスで日本機械学会 2014年度年次大会が開催されました。本学会には当研究室から大学院生4人が参加し、卒論の成果をとりまとめて発表してきました。

●2014年9月9日(火)オーガナイズドセッション 厚膜形成技術と厚膜の機械的特性評価にて栗原君, 坂本君, 清水君が発表しました。以下は発表の様子です。



「押し込み試験によるアルミニウム合金/PMMA異材界面き裂に対する破壊靱性評価」と題して栗原君が発表。



「引張負荷を受ける2-D溶射補修材の有限要素解析」と題して坂本君が発表。

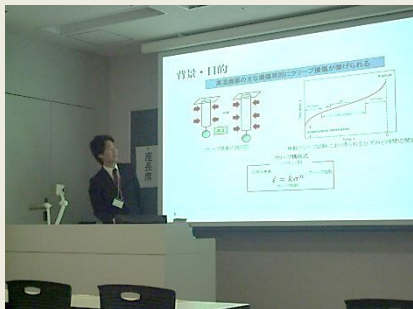


「高温引張負荷下での多孔質セラミックコーティングの損傷過程」と題して清水君が発表。



大勢の聴講者があり, 有意義な討論がなされました。

●2014年9月10日(水)オーガナイズドセッション 工業材料の変形特性・強度およびそのモデル化にて石川君が発表しました。以下は発表の様子です。



「押し込み試験によるクリープ構成式の推定法について」と題して石川君が発表。



発表が無事終了し、会場入り口にて記念撮影。ご苦労さまでした。